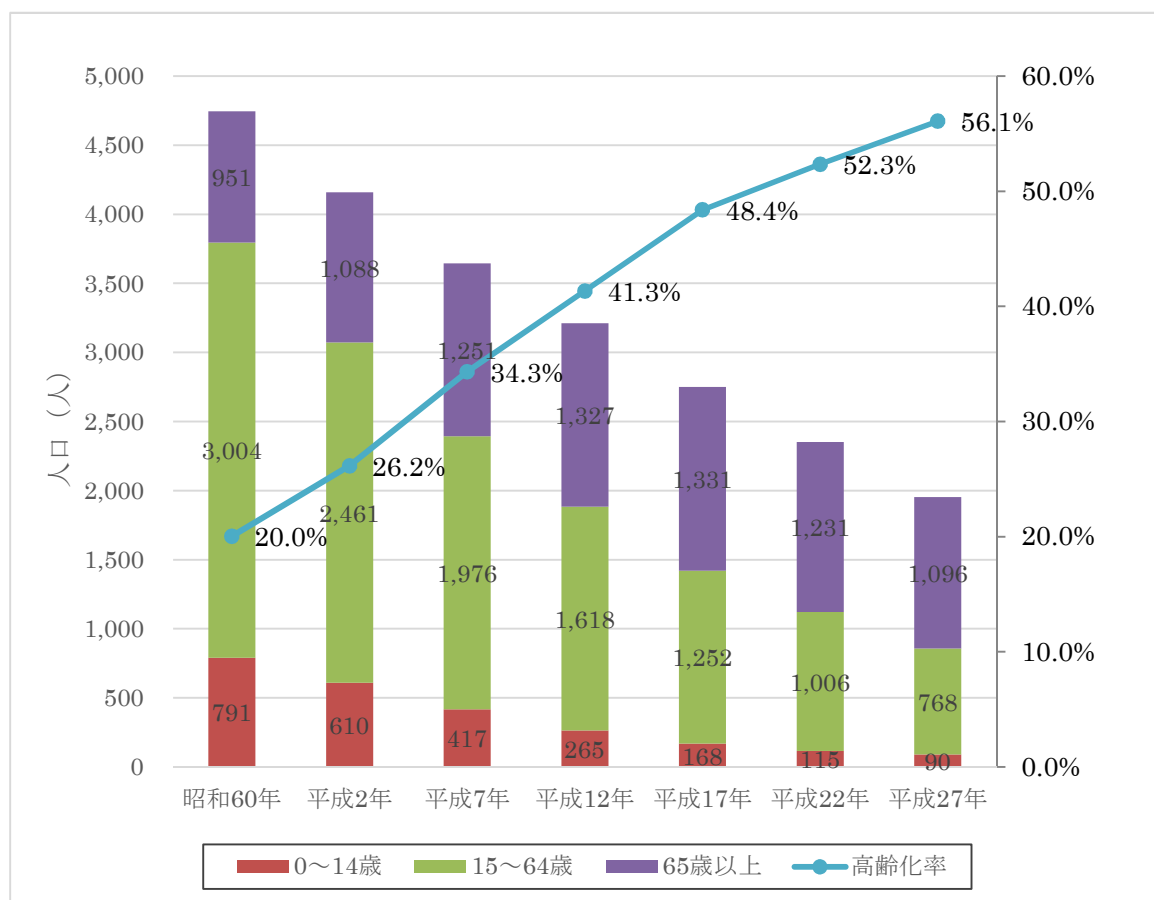


第1章 高齢者を取り巻く状況

第1節 高齢者の状況

1 人口推移

神流町の人口は、平成27年国勢調査の総人口が1,954人、65歳以上高齢者は1,096人で、高齢化率は56.1%となりました。人口減、少子高齢化の状況は変わらず、平成22年の国勢調査と比べ、総人口は398人の減少、高齢化率は3.8%上昇しています。

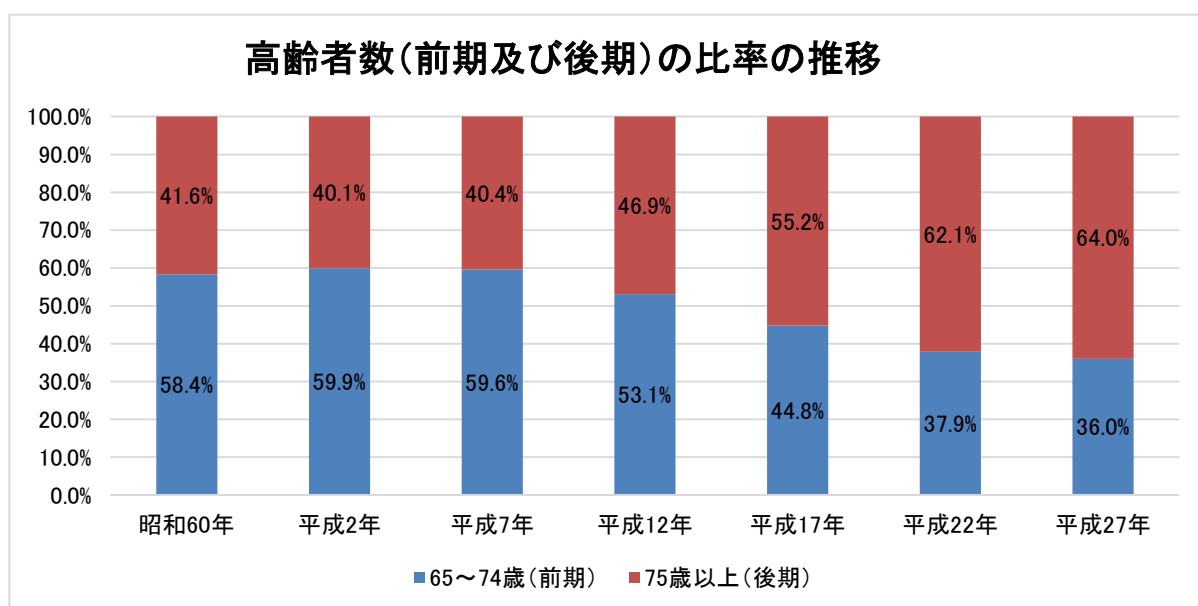
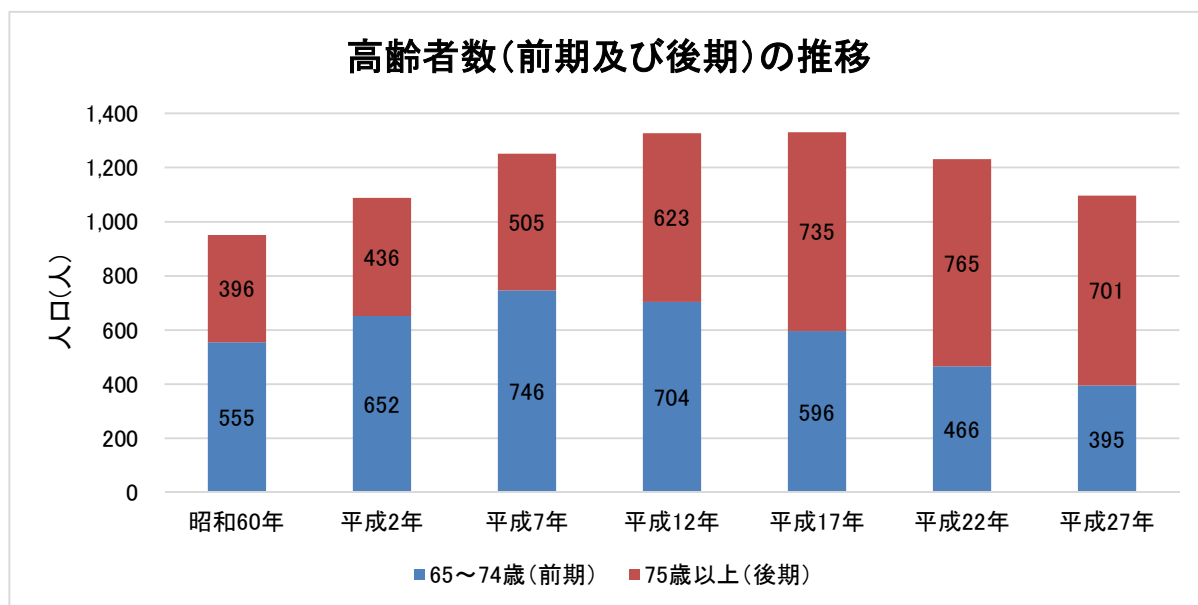


	昭和 60 年	平成 2 年	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年
総人口	4,746	4,159	3,644	3,210	2,751	2,352	1,954
0～14 歳	791	610	417	265	168	115	90
15～64 歳	3,004	2,461	1,976	1,618	1,252	1,006	768
65 歳以上	951	1,088	1,251	1,327	1,331	1,231	1,096
高齢化率	20.0%	26.2%	34.3%	41.3%	48.4%	52.3%	56.1%

資料:「国勢調査」(総務省)

2 年齢別高齢者の推移

年齢別に見ると、65～74 歳の前期高齢者は平成 7 年をピークに減少、75 歳以上の後期高齢者も平成 22 年をピークに減少しています。しかし、高齢者数の比率では、後期高齢者の割合は増加を続けています。

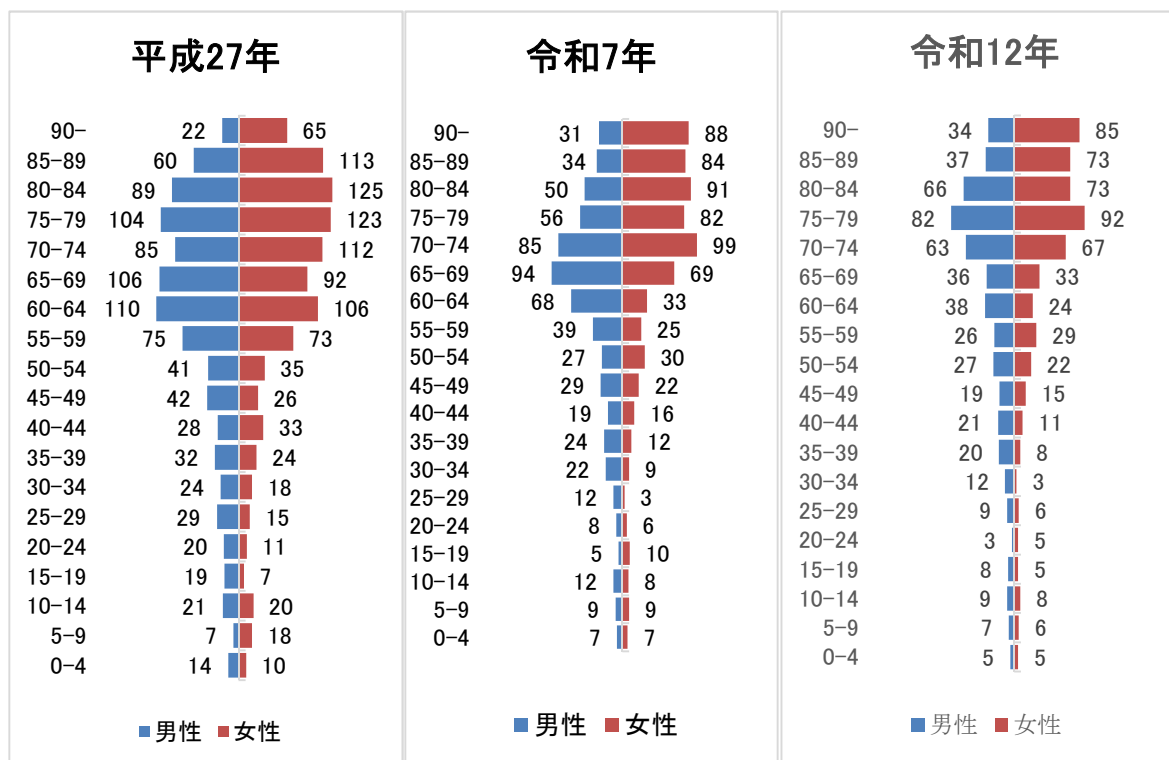


	昭和 60 年	平成 2 年	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年
65～74 歳 (前期)	555	652	746	704	596	466	395
75 歳以上 (後期)	396	436	505	623	735	765	701
合計	951	1,088	1,251	1,327	1,331	1,231	1,096

資料:「国勢調査」(総務省)

3 将来人口推計

人口減、少子高齢は今後も進み、令和7年には高齢化率が64%を超え、また75歳以上人口も減少し、令和12年には、総人口1,092人となり、90歳以上人口は増加する推計であり高齢者の中の高齢化が見込まれます。

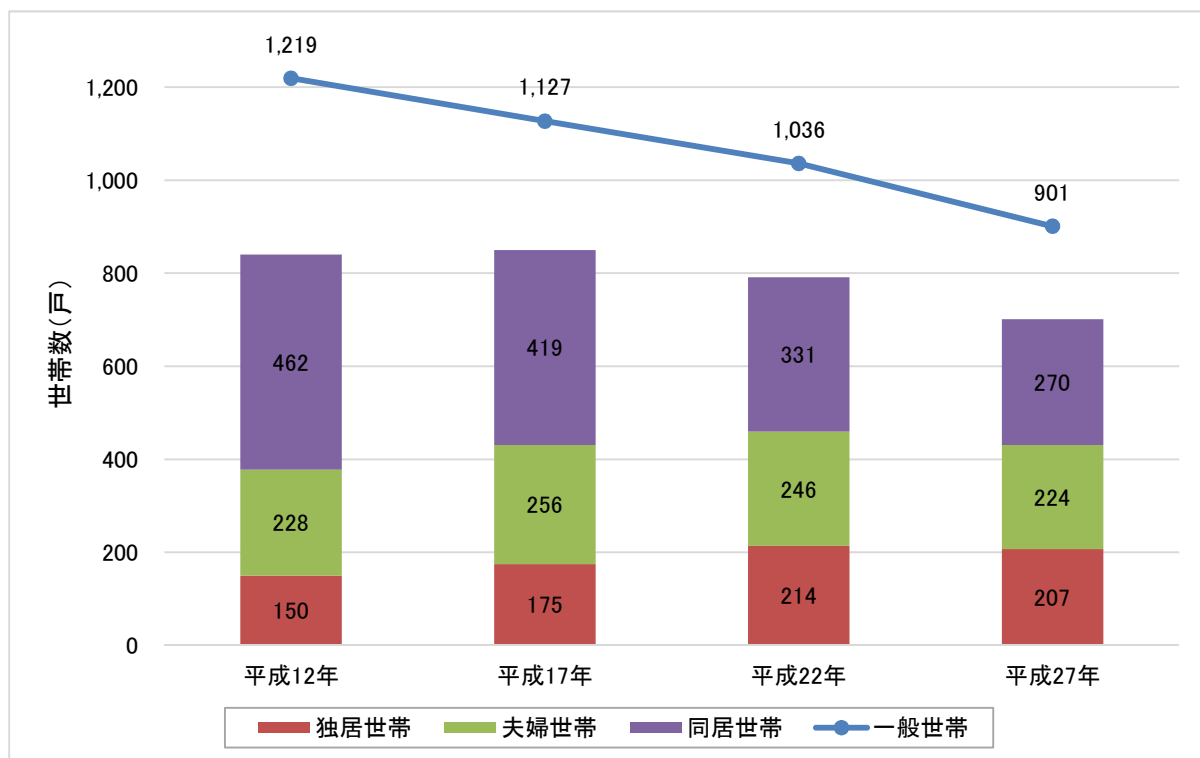


	平成 27 年	令和 7 年	令和 12 年
総人口	1,954 人	1,334 人	1,092 人
年少人口(0～14 歳)	90 人	52 人	40 人
生産年齢人口(15～64 歳)	768 人	419 人	311 人
老年人口(65 歳以上)	1,096 人	863 人	741 人
うち 75 歳以上人口	701 人	516 人	542 人
年少人口割合(0～14 歳)	4.6%	3.9%	3.7%
生産年齢人口割合(15～64 歳)	39.3%	31.4%	28.5%
老年人口割合(65 歳以上)	56.1%	64.7%	67.9%
うち 75 歳以上人口割合	35.9%	38.7%	49.6%

資料:「将来推計用推計人口」(厚生労働省)

4 高齢者の世帯状況

人口減少に伴い世帯数も減少し、平成 27 年には 1,000 戸を下回っています。その中で、増加傾向だった独居世帯数は、平成 27 年から減少していますが、構成比率は上昇を続けています。



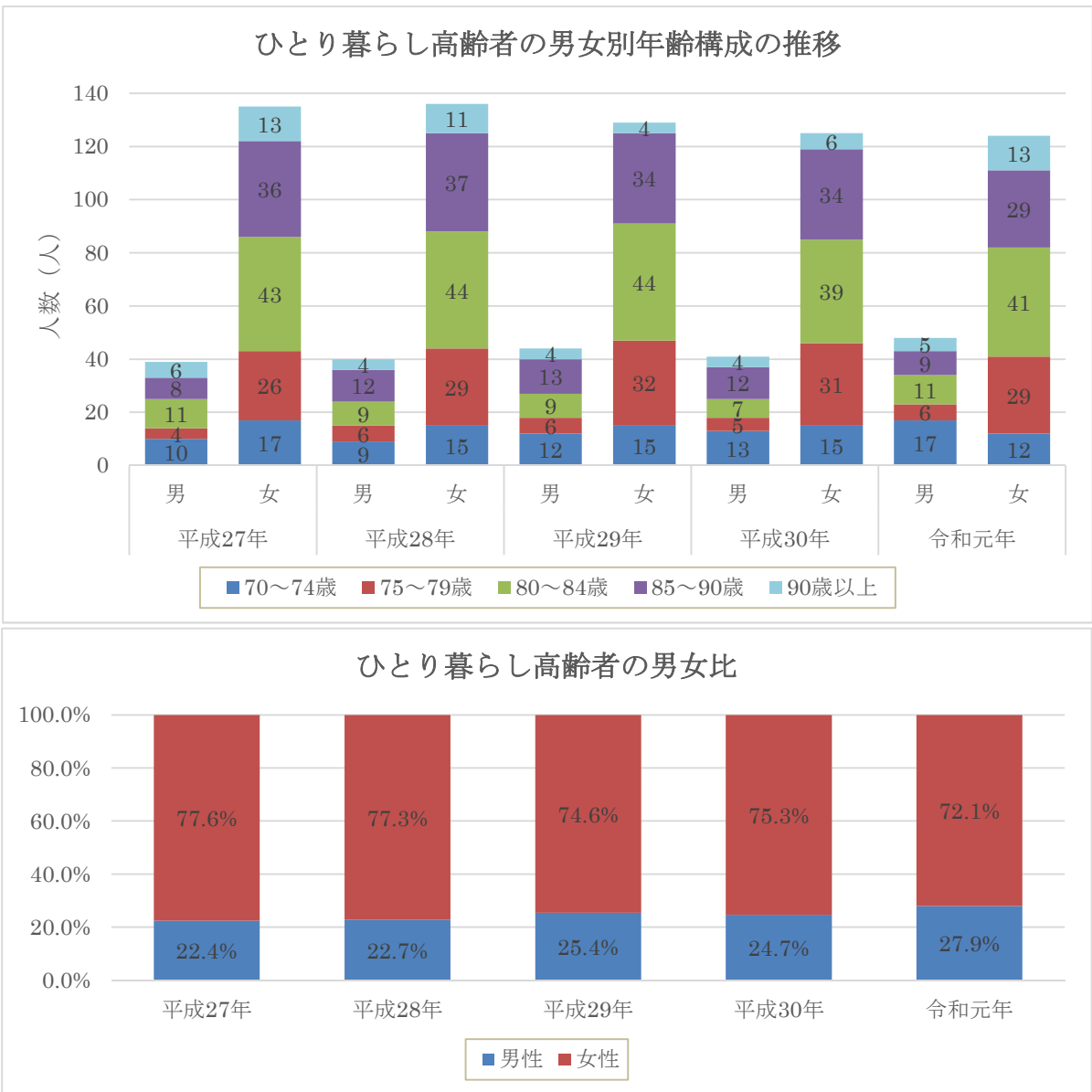
	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年
一般世帯数※	1,219	1,127	1,036	901
高齢者を含む世帯数	840	850	791	701
構成比	68.9%	75.4%	76.4%	77.8%
高齢者独居世帯数	150	175	214	207
構成比	12.3%	15.5%	20.7%	23.0%
高齢者夫婦世帯数	228	256	246	224
構成比	18.7%	22.7%	23.7%	24.9%
同居世帯数	462	419	331	270
構成比	37.9%	37.2%	31.9%	30.0%

資料:「国勢調査」(総務省)

※一般世帯…住居と生計を共にしている人々の集まりで持ち家や借家等の住宅に住む世帯、下宿や会社の独身寮に住む単身者や住宅以外に住む世帯

5 ひとり暮らし高齢者の年齢構成

70歳以上のひとり暮らし高齢者数は、約175人と横ばいです。男女別にみると、女性に多く、7割以上が女性となっています。



単位: 人

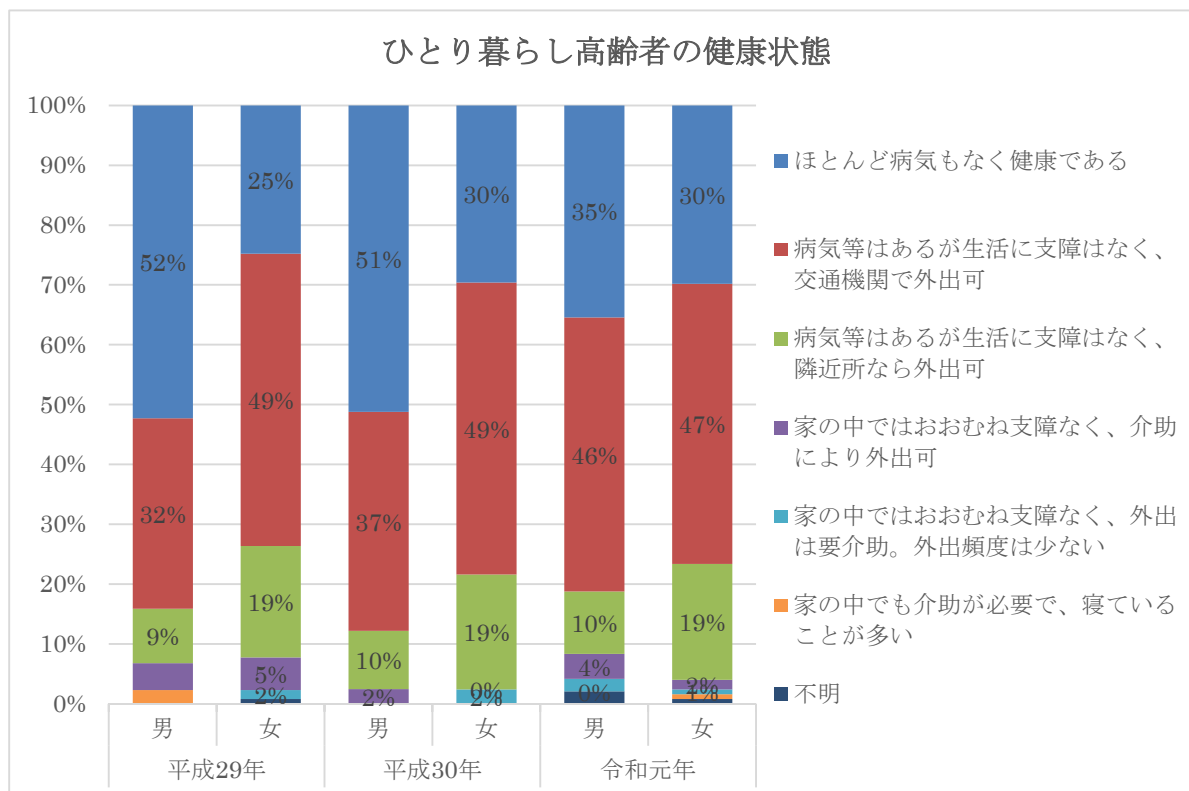
	平成 27 年			平成 28 年			平成 29 年			平成 30 年			令和元年		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
70～74 歳	10	17	27	9	15	24	12	15	27	13	15	28	17	12	29
75～79 歳	4	26	30	6	29	35	6	32	38	5	31	36	6	29	35
80～84 歳	11	43	54	9	44	53	9	44	53	7	39	46	11	41	52
85～90 歳	8	36	44	12	37	49	13	34	47	12	34	46	9	29	38
90 歳以上	6	13	19	4	11	15	4	4	8	4	6	10	5	13	18
合計	39	135	174	40	136	176	44	129	173	41	125	166	48	124	172

資料: 民生委員児童委員による「ひとり暮らし高齢者基礎調査」

6 ひとり暮らし高齢者の健康

ひとり暮らし高齢者の健康状態では、「ほとんど病気もなく健康である」「病気等はあるが健康に支障はなく、交通機関で外出可」「病気等はあるが健康に支障はなく、隣近所なら外出可」と回答した方が多くなっています。

ただし、介助が必要と回答した方も令和元年度は7件あるため、介護や見守りなどの支援が必要と考えられます。



単位: 人

	平成 29 年度			平成 30 年度			令和元年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
ほとんど病気もなく健康である	23	32	55	21	37	58	17	37	54
	52%	25%	32%	51%	30%	35%	35%	30%	31%
病気等はあるが生活に支障はなく、交通機関で外出可	14	63	77	15	61	76	22	58	80
	32%	49%	45%	37%	49%	46%	46%	47%	47%
病気等はあるが生活に支障はなく、隣近所なら外出可	4	24	28	4	24	28	5	24	29
	9%	19%	16%	10%	19%	17%	10%	19%	17%
家の中ではおおむね支障なく、介助により外出可	2	7	9	1	0	1	2	2	4
	5%	5%	5%	2%	0%	1%	4%	2%	2%
家の中ではおおむね支障なく、外出は要介助。外出頻度は少ない	0	2	2	0	3	3	1	1	2
	0%	2%	1%	0%	2%	2%	2%	1%	1%
家の中でも介助が必要で、寝ていることが多い	1	0	1	0	0	0	0	1	1
	2%	0%	1%	0%	0%	0%	0%	1%	1%
不明	0	1	1	0	0	0	1	1	2
	0%	1%	1%	0%	0%	0%	2%	1%	1%
合計	44	129	173	41	125	166	48	124	172

資料: 民生委員児童委員による「ひとり暮らし高齢者基礎調査」

第2節 医療の状況

1 高齢者における1人当たり医療費

■高齢者における1人当たり医療費

年度	被保険者	1人当たりの医療費
平成27年度	65～74歳	396,550円
	75歳以上	658,588円
平成28年度	65～74歳	403,063円
	75歳以上	701,616円
平成29年度	65～74歳	424,472円
	75歳以上	730,035円
平成30年度	65～74歳	401,412円
	75歳以上	703,293円
令和元年度	65～74歳	356,066円
	75歳以上	773,135円

2 高齢者における受診率

■高齢者医療における受診率の推移

年度	被保険者	受診率	1件当たり 受診日数	1日当たりの 医療費
平成27年度	65～74歳	—	1.91日	14,605円
	75歳以上	2,099	1.32日	19,778円
平成28年度	65～74歳	—	1.93日	15,344円
	75歳以上	2,074	1.40日	20,170円
平成29年度	65～74歳	—	2.08日	15,626円
	75歳以上	2,220	1.31日	20,986円
平成30年度	65～74歳	—	1.95日	15,879円
	75歳以上	2,152	1.23日	22,133円
令和元年度	65～74歳	—	1.82日	14,532円
	75歳以上	2,221	1.26日	23,012円

3 後期高齢者による多受診疾病の状況 [入院]

■後期高齢者による多受診疾病上位の状況

【平成 29 年5月診療分】

順位	分類	受診率	件数
1	脳梗塞	0.81%	6
2	脳内出血	0.27%	2
〃	胆石症及び胆のう炎	0.27%	2
〃	骨折	0.27%	2
〃	関節症	0.27%	2
〃	その他の神経系の疾患	0.27%	2
〃	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	0.27%	2
〃	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	0.27%	2
〃	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	0.27%	2
10	肺炎	0.14%	1
被保険者数 739 人			

【令和2年5月診療分】

順位	分類	受診率	件数
1	その他の心疾患	1.18%	8
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	0.59%	4
3	骨折	0.44%	3
4	胃の悪性新生物(腫瘍)	0.29%	2
〃	高血圧性疾患	0.29%	2
〃	脳梗塞	0.29%	2
〃	その他の悪性新生物(腫瘍)	0.29%	2
8	その他の呼吸器系の疾患	0.15%	1
〃	慢性閉塞性肺疾患	0.15%	1
〃	痔核	0.15%	1
被保険者数 679 人			

資料:「群馬県後期高齢者医療疾病分類統計表」(群馬県後期高齢者医療広域連合)

4 後期高齢者による多受診疾病の状況 [入院外]

■後期高齢者による多受診疾病上位の状況

【平成 29 年5月診療分】

順位	分類	受診率	件数
1	高血圧系疾患	45.20%	334
2	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	7.71%	57
3	糖尿病	6.63%	49
4	歯肉炎及び歯周疾患	5.55%	41
5	屈折及び調節の障害	5.28%	39
6	胃炎及び十二指腸炎	4.33%	32
7	その他消化器系疾患	4.19%	31
8	その他の心疾患	3.52%	26
9	その他の歯及び歯の支持組織の障害	3.11%	23
10	その他の損傷及びその他の外因の影響	2.44%	18
被保険者数 739 人			

【令和2年5月診療分】

順位	分類	受診率	件数
1	高血圧系疾患	43.74%	297
2	脂質異常症	7.95%	54
3	糖尿病	6.92%	47
4	歯肉炎及び歯周疾患	4.42%	30
5	その他の歯及び歯の支持組織の障害	4.27%	29
6	屈折及び調節の障害	3.39%	23
7	その他の損傷及びその他の外因の影響	3.24%	22
8	胃炎及び十二指腸炎	2.95%	20
9	その他の心疾患	2.21%	15
〃	その他の眼及び付属器の疾患	2.21%	15
被保険者数 679 人			

資料:「群馬県後期高齢者医療疾病分類統計表」(群馬県後期高齢者医療広域連合)

第2章 高齢者福祉サービスの実施状況

第1節 在宅福祉サービス

1 配食サービス事業

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
回数(回)	4,010	3,826	3,923	3,885	3,398
月平均人数(人)	42	32	33	32	28
支給額(千円)	802	766	785	771	854

項目	内 容
対象者	町内に居住する 65 歳以上の方又は 65 歳以下であっても心身の疾病及び障害等により、食事の調理が困難な方
サービス回数	被用者1人当たり「月曜・水曜・木曜・金曜」における週4日以内、1日1食の昼食を配達します。 (ただし、祝日・年末年始は除く)
食種と利用料	一般食(ご飯・汁・おかず)…600 円 おかず食(おかずのみ)…500 円 ※令和元年度から一食につき、300 円補助

2 紙おむつ等支給事業

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
人数(人)	2	3	6	3	3
支給額(千円)	56	193	295	161	96

項目	内 容
対象者	町内に居住し概ね 65 歳以上の要介護4又は要介護5に相当する在宅高齢者で、常時排せつの介護が必要な方及び身体障害者手帳の交付を受けている方
内 容	給付は1回当たり紙おむつ 100 枚及びおむつカバー2枚とし、当該世帯の生計中心者の所得税の課税状況により課税世帯年3回、非課税世帯年6回とします。

3 住宅改修費助成事業

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
件数(件)	9	5	2	6	3
支給額(千円)	1,423	980	400	563	402

項目	内 容
対象者	満 65 歳以上の高齢者のいる世帯で、本町に居住し住民票を有する方
内 容	高齢者が安全かつ快適に自宅で暮らせるよう、住宅改修にかかる費用の一部を助成します。 □補助率 1／3 □補助金 限度額 20 万円

4 高齢者住宅改造補修費補助（県補助）（＊令和 2 年度をもって廃止）

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
件数(件)	4	4	2	3	5
支給額(千円)	1,933	2,000	1,000	1,224	2,285

項目	内 容
対象者	本町に居住し、住民票のある 60 歳以上のひとり暮らし世帯又は世帯全員が 60 歳以上の老人世帯で、かつ前年所得税非課税世帯の方
内 容	家屋の老朽化により日常生活を営むのに支障があるところの補修・改造等でバリアフリーを伴う工事に係る経費の一部を1世帯につき1回を限度として補助します。 □補助率 5／6 □補助金 限度額 50 万円

5 介護慰労金の支給

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
人数(人)	3	1	3	2	0
支給額(千円)	360	120	360	240	0

項目	内 容
対象者	本町に居住し満 65 歳以上で、老人基礎調査の中ですべての要件を満たしている在宅ねたきり老人又は認知症老人で、要介護4以上に相当する方を居宅において1年以上継続して介護している方(ただし、年間 100 日以上在宅生活を離れた者は除く)
内 容	被介護者1人につき年額 12 万円が支給されます。

6 ひとり暮らし高齢者保養事業（令和2年度をもって廃止）

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
人数(人)	21	19	16	18	12
支給額(千円)	100	91	76	86	48

項目	内 容
対象者	本町に居住する 65 歳以上のひとり暮らし老人の方で、保養を希望する所得税非課税の方
内 容	国民宿舎又はこれに準ずる施設に1人年1回(1泊2日)で実施します。

7 バス利用促進敬老割引

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数(人)	194	190	130	116	126
支給額(千円)	139	139	94	86	92

項目	内 容
対象者	町内在住の満 65 歳以上の方で路線バスを利用する方
内 容	回数券(5,000 円・3,000 円)購入費の割引

8 公共交通空白地有償運送

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数(人)	1,112	1,220	1,355	2,424	2,901
事業費(千円)	3,334	5,013	5,441	5,933	6,256

項目	内 容
対象者	町内在住の 65 歳以上の方又は身体障害者、療育、精神保健福祉手帳の交付を受けている方
内 容	<p>会員登録(年 1,000 円)を社会福祉協議会で行ったのち、利用希望日の前日まで社会福祉協議会へ電話等で予約を行います。</p> <p>□運行時間 ※土・日・祝日・年末年始は休業日です。 平日(月～金)の午前8時 30 分～午後4時 30 分</p> <p>□利用料金 1回の利用料金は、200 円です。 (自宅と目的地を往復した場合は、400 円となります。)</p>

9 ひとり暮らし高齢者交流会開催事業 (令和 2 年度をもって廃止)

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
回数(回)	5	5	4	5	5
延べ人数(人)	168	152	129	159	130
支給額(千円)	84	76	64	79	65

項目	内 容
対象者	ひとり暮らし高齢者
内 容	昼食会を含めた交流会を開催し、談話及びレクリエーション等を行い、高齢者同士の交流の機会を提供します。

1 0 地域ふれあい いきいきサロン事業

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
延参加人数(人)	1,067	924	868	909	858
支給額(千円)	276	240	267	269	277

項目	内 容
対象者	ひとり暮らしや比較的家の中で過ごしがちな高齢者等
内 容	地域のボランティアが身近な集会所等(通称:サロン)で気軽に集い、ふれあいを通して仲間づくりの輪を広げるとともに高齢者同士の交流の機会を提供します。

1 1 高齢者能力活用センター事業

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
会員数(人)	23	24	24	23	26
事業収入(千円)	7,896	7,070	7,241	8,498	7,943

項目	内 容
対象者	・神流町に居住する、原則として 60 歳以上の健康で働く意欲のある方 ・雇用関係を有しない短期的な就業を通じて、自己の労働力を活用することで自らの生きがいの充実や社会参加を希望する方
内 容	高齢者の生きがいと就業の機会を確保・拡充するため、シルバー人材センターの活動を支援し、その充実を図ります。

1 2 高齢者訪問事業

65 歳以上のひとり暮らし高齢者等に対し、訪問による安否確認を基本とし、定期的かつ継続的な訪問を実施し、併せて生活上の悩み事相談、配食の支援等を行います。

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
訪問者数(人)	814	639	548	424	349
事業費(千円)	2,141	2,352	2,432	2,784	3,034

1 3 高齢者等安心見守りシステム事業

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
人数(人)	6	5	4	5
事業費(千円)	233	259	207	159

項目	内 容
対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援又は要介護認定者でひとり暮らしの方 ・同居家族が修学・就労で外出するため、居宅において一時単身となる要支援又は要介護認定者の方がいる世帯 ・身体障害者手帳、精神障害者手帳又は療育手帳の交付を受けている方がいる世帯 ・上記のほか、医師が認める方(医師意見書が必要となります。) ・その他、町長が特に必要を認める方
内 容	<p>平成 28 年度に開始した事業で、安心見守りシステムをひとり暮らし高齢者等に貸与し、突発事故及び急病等の緊急事態時に委託業者が対象者のお宅へ訪問します。</p> <p>安心見守りシステムの貸与は無料です。</p> <p>※利用方法により負担が発生する場合があります。</p>

第3章 その他の施策

第1節 社会福祉協議会の活動

社会福祉協議会による活動実績は、以下のようになっています。

■社会福祉協議会による高齢者と保健福祉に関する主な活動(令和元年度実績)

事業名又は活動名	事業内容	人・回・件
日常生活自立支援事業	福祉サービスの利用援助等	0 人
生活福祉資金貸付事業	必要な生活資金の低利での貸付	3 件
地域ふれあい いきいきサロン事業	町内におけるサロン活動の支援	8 地区
福祉日常生活用具貸与事業	介護ベッド、車いす、エアーマット等の貸出	13 件
高齢者能力活用センター事業	高齢者へ就業機会の提供	77 件受注 26 人
指定居宅介護支援事業	介護保険 指定居宅介護支援	153 人
ひとり暮らし高齢者保養事業	ひとり暮らし高齢者へ保養機会の提供	1 回／年 12 人
福祉電話なんでも相談事業	専門機関への橋渡し	0 件
老人クラブ活動事業	老人クラブ活動	12 団体 320 人
地域密着型通所介護・介護予防通所介護相当事業※	介護保険 デイサービス(町委託)	1,261 人
ひとり暮らし高齢者交流事業	ひとり暮らし高齢者に交流の場を提供(町委託)	5 回／年 130 人
高齢者訪問事業	高齢者に対する相談援助(町委託)	349 回 対象 163 人
公共交通空白地有償運送事業	交通弱者へ移動手段の提供	会員 133 人 延べ利用回数 2,901 回